

(3) 学校評価表

①令和4年度学校評価表

府中市立上下北小学校

1 学校教育目標

上下北小教育目標

仲間とともに より高い目標に向けて 学び続け 行動できる子供の育成
～ 自立・協働・創造 ～

上下学園教育目標

これからの時代に求められる資質・能力を育み、主体的に活動できる児童生徒の育成

コミュニティ・スクール理念

郷土を誇りに思い 思いやりと粘り強い心を持った 未来を切り拓く子供の育成
～ 自立・協働・創生 ～

2 経営理念

新学習指導要領、小中一貫教育、コミュニティ・スクールを一体的に捉えた社会に開かれた教育課程をマネジメントし、「ふるさとに愛情と誇りを持ち、高い志や心の温かさを備えた自立した人、流動する社会の中を自ら学び、かつ他者と協働しながら課題に対して挑戦し続ける人、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた人」を育てる学校をつくる。

めざす子ども像

学びを楽しむ子
自分で決めて自分で行動できる子
たくましい子

めざす学校像

規律を基盤とした節度のある活気ある学校
地域に貢献する学校

めざす教職員像

元気で活力のある教職員
協働して職務を遂行する教職員
自己を磨き挑戦する教職員

3 研究主題

(1) 学園・本校 研究主題

「学びに向かう力」を育成する授業の創造

～ 「課題発見・解決学習」における「対話的な学び」の質的向上を通して～

4 今年度の重点目標及び設定理由

重点目標	設定理由
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改革 「国語科」「算数科」における対話的な学びを実現し、学ぶ喜びを実感する授業の創造	新しい時代を生きる子供たちにとって学校教育は、「社会に開かれた教育課程」を一層重視し、今までの教科中心の「何を知っているか」ということに加えて、「何ができるか、何を成し遂げることができるか」という教科等を横断する汎用的なスキル【資質・能力】を明確化し育てていくことが求められているため、学習指導要領を踏まえた授業の質を高める。 【言語能力】 「ことば探究科」「ことばの時間」の充実により言語能力を育成する。 【情報活用能力】 端末を授業改善に有効活用し、情報活用能力を育成する。 【問題発見・解決能力】 総合的な学習の時間、各教科等で問題発見・解決能力を育成する。

5 評価基準

A (十分目標を達成した) 目標値以上 B (概ね達成した) 目標値90%以上
C (もう少し) 目標値75%以上 D (できなかった) 目標値75%以下